

○ まちづくり懇談会について出された意見

区 分	意 見 等
<p>令和2年2月4日（火） 午後2時～ 頼城多目的研修センター 男性11名 女性8名 合計19名</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 新しく庁舎を建てるのは、市長の念願だと思います。市民に問い合わせたら、耐久性がなく危ないと言えば反対はできません。市役所では若い人をはじめ市長だって働いている。市役所は、トイレだって和式、今時市役所で和式のところなんてなく狭いし汚い。なんで今までやらなかったかといえば、やはりお金の問題だと思っています。私は反対しません。 ◇ 新庁舎の建替えに関しては、もちろん建替えしなければならないと思います。ただ、減少人口から見ると、スリム化するという考えを持っていないとだめだと思います。そうでなければ、破たんに向かっていくというのは大げさかもしれないが、その可能性が大きくなっていくと考えています。その辺を考えていただいて、できるだけ縮小した建物としていただきたいと思います。
<p>令和2年2月4日（火） 午後6時～ であえーる緑幸団地集会所 男性11名 女性3名 合計14名</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 新庁舎の規模ですが、現在は地上三階、地下一階、屋上となっていますが、新庁舎としてはどの程度の規模なのでしょうか。 ◇ 庁舎の耐用年数というものを見た時に、これから他の施設も10年後・20年後に耐用年数を迎える建物があると思います。資料の中に市民会館や図書館などの職員の集約と書いてあり、将来的に集約するというイメージを持っていると感じたのですが、建設の内容を見ているとそういった機能が書いていなかったもので、例えば庁舎の中に図書館を造るとか、市民会館の機能を有するとかは検討していないということでしょうか。 ◇ 市庁舎の関係で参考として芽室町の写真が載っていますが、たしか鉄骨造だと思います。芦別市の庁舎として構造をどのように考えているのかということを確認したいと思います。報道ではRC造を予定していると拝見しましたが、北森カレッジの説明も併せてありましたので、芦別で庁舎を建てるならば木造でという声をほかの方からも聞いています。その辺をどのように検討されていますか。また、来年度から基本設計となっていて、タイムリミットが令和3年3月末ということですが、しっかりと検討していただき、10年、20年、30年使う場合のところまで考えて進めてほしいと思います。 ◇ 近隣で当麻町の役場庁舎が木造の在来で造られたりですとか、CLTとかを使うと環境省とか林野庁などで総務省の補助金よりも手厚く付いたりもしていますので、その辺もあわせて検討願います。

<p>令和2年2月5日（水） 午後2時～ 北日本多目的研修センター 男性8名 女性14名 合計22名</p>	<p>◇ 無（庁舎以外の質問のみ）</p>
<p>令和2年2月5日（水） 午後6時～ 啓南多目的研修センター 男性12名 女性13名 合計25名</p>	<p>◇ 新庁舎の耐震についてですが、素人目にはどこも崩れていないし建て替えなんて必要ないだろうと考えていましたけれども、以前、市役所のボイラーでお世話になっていて、隅々まで見ましたら、ボイラーの配管関係、特にトイレなんかはひどい状態でした。はじめは、建替えるよりも改修する方が安いだろうと思っていましたが、配管やりかえたり、天井裏はがしたりとか、業務を行いながらはできない事だろうと思い、建替えるの方が妥当だと思いました。心配なのが昭和44年に今の庁舎が建った時は、人口が約2万人多かった。一般家庭でも大きな買い物をしたら、何かを我慢しなければならぬということ、職員も給料減額しているから皆さんの行政サービスを我慢してくださいということにならないかなと心配しています。</p> <p>◇ カナディアンワールドの発想はよかったが、結局、借金が残って皆さん苦しんだと思います。今、庁舎を建替えると国からも補助は出るようですが、どのくらい借金があり、何年で返すのか教えてほしい。もう一つは、今の市役所にエレベータがなく、足の悪い方や高齢者が大変な思いをしています。新しく建てるのならば、市民のことを考えたらエレベータを設置していただきたいと思います。</p> <p>◇ 現段階では庁舎の建設に反対です。芦別は借金があるし病院の事もあるので、庁舎はもう少し待っていただきたいと思います。借金があつて人口が減るのに、税金が入るところといえば北日本精機、企業が少ないから税金がものすごく少ない。赤平より企業がない。このことから庁舎を建てるのは延ばしてもらいたいと思います。検討するのはいいが、病院問題が落ち着いてからとして、また、芦別は災害が少ないということからも先延ばしにしてほしいと思います。</p> <p>◇ 私は、今やらなければこの先できなくなるということで賛成です。先日、用事があって市長室に行きましたが、荷物を持って階段をやっとの思いで上がって行きました。転勤などでほかのまちにも行きましたが、エレベータがない市役所は珍しいと思います。地球温暖化が進んで、過去になかったから大丈夫だろうという気持ちもわかりますが、もし起きた時に市役所が倒壊して機能しなくなった時にどうなるか。次の世代のことも考えて、それに対応できる立派な役所を作ってほしいと思います。お金かかるのはわかりますが、芦別</p>

	<p>出身の方が全国にたくさんいます。ネットで寄附金を募るとかして、IT等も活用できるような先進的な庁舎となればいいと思います。</p> <p>◇ 庁舎に関して、市民に責任を押し付けるようなことはしてほしくないと思います。</p>
<p>令和2年2月6日（木） 午後2時～ 上芦別多目的研修センター 男性8名 女性3名 合計11名</p>	<p>◇ 病院について、NHKかなんかで放送されていて、カナディアンワールドの時もまちがなくなるというのを見たことがあります。テレビで放送されたことで、ひょっとしたらなくなるのかなと思いました。市立病院を辞めた場合は、そこを庁舎にしてはどうなのかとも思う。</p>
<p>令和2年2月6日（木） 午後6時～ 本町地区生活館 男性13名 女性3名 合計16名</p>	<p>◇ 庁舎は何階建てを予定しているのか、職員の規模ももちろん、人口が減っていく中で、従前と同様の機能を持たないといけないと思いますが、市民対応をどうするのか、職員も減っていくだろうし、今の機能をそのまま持っていくのでしょうか。</p> <p>◇ どの事業でも予算のとおりに進まないで、年数が経てば経つほど予算規模が大きくなってしまっていますが、この構想での数字はある程度幅を持ったものなのですか。</p> <p>◇ エレベータは荷物運ぶのに必要ですが、エスカレータという考えは持っていないのですか。エレベータが一番いいのかもしれませんが、感知して動くものがありますので、予算も変わるかもしれないためどうなのかと思います。他のまちの状況を見ても、芦別の庁舎は古いので、建てるとした場合は、少ない予算の中から相当のお金を出していくことになります。それはそれでいいけれども、市民の生活に関する不安が生じないような形で進めてほしい。</p> <p>◇ 鉄筋コンクリート造となっているが、芦別は木のまちとして林業学校のことも含めて、林業のまちとしての取組があります。割高になるかもしれませんが、目玉として出す考え方は持っていないのですか。</p>
<p>令和2年2月7日（金） 午後2時～ 新城多目的研修センター 男性11名 女性3名 合計14名</p>	<p>◇ 庁舎の建替えはわかるのですが、今の庁舎の解体はいくらぐらいかかるのですか。</p> <p>◇ 市は、これから相当節約していかなければ、庁舎の借金を払っていけないと思います。</p>

<p>令和2年2月10日（月） 午後2時～ 黄金多目的研修センター 男性10名 女性3名 合計13名</p>	<p>◇ 庁舎は令和5年に完成するとなっているが、まちづくりの資料を見て懸念しているのは、毎年350人から400人の人口減が続いていることで、今の庁舎は50年経つということですけど、新庁舎が建って50年後に芦別の人口がどのくらいになっているかを考えると恐ろしく感じます。芦別だけではなく、北海道全体が人口減になるので、令和の市町村合併が起こるのではと予測しています。2000人規模、1000人規模では市町村として行政が持たないのではとの懸念もあり、人口がどんどん減っていく中でどのように考えているのか知りたい。病院もそうだと思うが合併しないと持たないのではないかと、子どもが増えなかったらどうしようもない。市長がよく言う縮充を進めていかないと、箱もの作ってもそのあと誰が入るのかとなると無駄遣いになると感じてしまう。</p> <p>◇ 新庁舎ありきで話が進んでいるが、身の丈に合った建物と言って35億円かかります。先ほど言われていたように3万人いた時代に建てられた庁舎なので、構想では面積を縮小しているが、私は、今ある建物の中でできるのではないかと考えています。例えば、福祉センターや元の西村病院、青年センターなどを活用するなど、分散して市民に迷惑をかけるかもしれないけど、今ある施設の中で整備すべきだと思います。いくら補助があるとしても、人口が大きく減る中で市民に負担をかけることはしない方が良く考えます。市が持っている建物の中で活用できるものがあるのではないのでしょうか。あまりにも大きい金額で、建替えありきで話しが進んでいるのではないかと思います。数少ない若者に負担になるようなことはしてほしくないと思います。</p>
<p>令和2年2月10日（月） 午後6時～ 野花南多目的研修センター 男性12名 女性7名 合計19名</p>	<p>◇ 庁舎に耐震性がなく震度6までの耐震性だとのことですが、芦別の場合、地盤がいいということで、東日本の震災時でも震度4ぐらいでした。データを見るといろいろ書いていますが、芦別の庁舎はどのくらいの震度まで耐えられるのですか。</p> <p>◇ 今回の懇談会で庁舎の話が出るのは初めてです。建替えありきで、いきなり話がされているわけですが、芦別も他にたくさんやることがあるわけで、ここに35億のお金をつぎ込まなきゃならない、国の補助金があるようなことも説明にありましたが、令和3年3月までに実施設計をしろということ、1年あるかないかの中で判断しなくてはならない。乗り遅れたら補助金がもらえないということだと思います。そういったことを踏まえて、どうしてもやらなければならないのかなという意見もあると思います。今の財政難の中で、他にやることがたくさんあると思います。</p>

<p>令和2年2月14日（金） 午後2時～ 常磐多目的研修センター 男性5名 女性5名 合計10名</p>	<p>◇ 市役所で会議などがあり老朽化ということは分かりますが、コンパクトと書いていることに関して、職員の人数や面積等々を見ると、20年後には芦別の人口も6千数百名を保ちましようということがあったのですが、もっとコンパクトでもいいのではと。私たちが若い頃には3万、4万という人数がいて、私たちが30歳前後かな、役所でパソコン入れるから、早期退職だというのが一時ありましたよね、今から20数年前にはね。そういうのを入れて、とりあえず働き方改革等々色々難しい面もあると思いますが、職員数の減少等々も入れまして、もう少しコンパクトな物に出来ないのかなと思っています。</p> <p>図面を見ると、福祉センターの横となっています。あそこの前の道路は、以前は市道、次に国道になって、今は道道になっていますが、あそこはとてもじゃないけど、冬場の歩道の意味がないということで、道の予算が少なく、市のようにきめ細やかな排雪を行う事が出来ていません。交通安全協会等からも出ていると思うのですが、あそこの歩道をまず歩けるようにしてほしいです。道道をまたぐとなると、お年寄りの方だと、冬期間に滑って怪我すると大変なので、駐車場の在り方も、もう少し考えたほうがいいのかと思います。</p>
<p>令和2年2月14日（金） 午後6時～ 福祉センター別館 ふれあいホール 男性29名 女性10名 合計39名</p>	<p>◇ 公共施設等適正管理推進事業債（市町村役場機能緊急保全事業）、これは、審査を受けて適用されるということですか。</p> <p>◇ 35億円で新庁舎が建つという原案については、私は賛成です。華美にしないと書いていましたが、どんどん華美にしていいのではないかと。道内にはこんな素晴らしい庁舎は無いぞという庁舎を建てていただきたい。ただ、借金が残るところがちょっと。25年かかるということですか。25年となると、うちの孫が借金を払っていくことになる。そういうことを考えると心配だなと思うけど、これを少しでも金のかからない方法があるのではないかと。例えば、商工会議所は建て替えをしなければならないと思う。10億円から数10億円出してもいいという噂を聞いておりますので、そういうのを出せるのなら出して、合併してやったらどうかということや、建設業協会も建物が危ないのではないかと。そういうところも一緒に。北見のように、デパートに市庁舎を入れるというのも見ましたが、市民が楽しく集まれる場所にしてもらえれば、商工会議所、建設業協会、青年会議所を市役所に入れ家賃を取る。なるべくお金を集められるものは集めて、少しでも孫の借金を少なくするといったようにしたらどうですか。</p> <p>商工会議所が、台風で壁が剥がれたときから冗談交じりに私が市役所に話していたものですから、ぜひそうしてほしいのと、議会の施設がありますが、絶対に市庁舎の中に作らなければならないのですかね。もし</p>

もそうだったら、議員の手当、報酬の20%を、市庁舎を建てる資金として提供してほしいと、たった12名しかいないので大した額ではないけれど、みんなで建てるというそういう意識を持ってほしいです。なるべく階段の無いバリアフリーのいい庁舎が作れたらなど。なるべく経費をみんなから貰って建てるようにしてはどうでしょうか。

◇ 昭和43年に5,965㎡で、この時には職員は何人いましたか。その中で十分やれるということで建てたと思うのですが、資料を見ると、ボイラーだとかは結構ですけど、狭い空間で大変だということで書いている。その中で新庁舎はどうかというと、1,000㎡くらい少なくなる、現状の職員ということで考えていると思うのですが、本当にこれでやっていけるのか。今後の職員数を見極めて、どのくらいで考えているのでしょうか。

◇ 最後納得して帰りたいので、35億円の庁舎、これは覚悟としてこれから私たちが税金で払っていきたいと思っているのですが、25年間、大体1人どれくらいの負担になるのですか。いろいろな資料を見て、しっかりとした資料を作っていると思うのですが、1人大体どれくらいの負担を覚悟して、これから芦別市に住まなければならないのかということが明確になると、この25年間どういう風に過ごせばいいのかということで、納得いくのかなと思います。

今月の広報で2020から2040年には6千5百人と、まちがどんどん衰退していくような、またこれも残念な数値が出ているのですが、今ここで私がここで聞いた1人当たり今の段階でどれくらいを覚悟しなければならないのかということも、20年後に6千5百人になった時に、さらに負担になっているのではないかなという懸念があります。そこでまた、さらに高い税金が要求されるのではないのでしょうか。最終的に芦別に住むかどうかの判断をしていかななくてはならないと思うので、そういった覚悟も含め、また、まちの発展をいろいろと考えながらということも含め、私たちはどれだけの覚悟で、庁舎だとかこれからのまちを受け入れていかななくてはならないのかということ、わかる範囲で構わないので、説明していただければと思います。

これから人口がどんどん減って行って、税収も減っていくという中で、病院も一般会計からの繰入金減らしたりだとか、スキー場だとかいろいろな施設が閉鎖したりだとかというような状況の中で、本当に35億円を払っていけるのかということが、市民としては疑問でしかないのかなと思います。そこら辺を踏まえたビジョンというのを細かくご説明いただけたらと思います。

◇ 一般の企業ですと財源がないから、新しい機械を買うから、これから投資をしなければならぬからとなると、それを含めた合理化を実際に行います。でも、財政を基に経営をしているような感じで、一つの会社として考えると、財源を増やそうとしている気がなかなか見えません。今、残さなければならぬものを財源が縮小するということで潰して、そこに充てていたお金を使っているだけのようになります。もうちょっとまちの財産を生かしたまちづくりというのを真剣に考えてくれないと、スポーツのまちとうたわれているところから、スキー場が無くなり、観光資源が無くなり、あそこにいまだれだけの外国人が来て、市外の方が来て、どういうことをやっているのかということも含めて、本気で考えているのかなと、今話を聞いて思いました。市庁舎を建てなくてはならないという覚悟については、これはあるべきことでこれはしょうがないと思っています。だから僕らこれから背負わなければならないのかとって、覚悟を含めて先ほど聞いたのですけれども、そこに充てるお金を、他を削ってということで購入しているのであれば、それは、まちの人間がどれだけ我慢しなければならないのかということになります。

まちの人間が、もうちょっとこのまちに住んでいてよかったというまちづくりが、ここからは消されているような気がします。冬場どこ行っても遊び場がなく、スキー場にしか来ないような人たちが、健康づくりとしてそういうものに頼っています。健康都市宣言を宣言しているまちとしては、逆行しているのかなと思います。たまたま私はスキーをやっているんで、そういうことに気づくということもありますので、何かそういう我慢をし続けて、ただまちが残っているということだけは、活性化がなくなって、毎年これから税金を納める方々がどんどん離れていくような気がします。6400という数が簡単にここに出ていて、本当に危機感があるのかなと思います。すごく立派な資料が今までも作られてきているのですけれど、まちづくり、企業誘致、人口流出防止、ただそこには責任感がないような気がします。これが出来なかったらどうなるのかと。普通の会社ならこの計画が失敗に終わったら、是正措置を取らせるだとか、罰金だとか減俸だとかという話につながるのですが、そういう危機感があるのかなと思います。そのところを本当に、このまちを作っていただくために市役所で働いている方には訴えたいなと思う。